

平成23年第4回定例会 一般質問通告一覧表

氏名(受付日時)	番号	質問事項	質問の具体的な内容
1. 蜂須賀千雅 11月18日 8:30	1	産業まつりと福祉祭について	① 直近3カ年の産業まつりと福祉祭の来場者の推移について ② 今年度の実施内容と課題について ③ 来年度に向けての課題と取り組みについて
	2	不活化ポリオワクチンの導入について	① 現状と今後の課題について ② 市民からの問い合わせに関する対応について
	3	中学校のダンス教室について	① 現状について ② 来年度から中学校で必修科目になるが課題と今後の取り組みについて
	4	独身男女の結婚支援について東大和市としての新規取り組みについて	① 市内年齢別の独身男女数について ② 近隣区、市における結婚支援活動の現状・課題について ③ 未来の少子化対策・地域活性化・コミュニティの活性化にも独身男女の結婚支援活動は必要と考えるが、新たな取り組みについてのお考えについて
2. 根岸 聡彦 11月18日 8:30	1	東大和市の防災対策について	① 第2回タウンミーティングにおける市民からの声について ア タウンミーティングに参加された方々からの意見や要望を市としてどのように活かそうとしているか。 ② 防災計画の見直しについて ア 東京都の防災計画修正を待たずに、今、独自に見直しを行う必要があるものは何か。 イ 東京都の防災計画修正と同時並行的に見直しを進め、東京都の計画が出た段階で調整を図るべきものにどのようなものがあるか。 ウ 災害時要援護者対策をどのように推進しているのか。 ③ 災害対策用の備蓄品について ア 管理状況はどのようになっているか。 ④ 各機関との災害時協定について ア 現状はどのようになっているか。 イ 今後の更なる発展に向けた方針は ⑤ 放射能対策について ア 今後の測定方針は イ 市内の汚染の状況および放射性物質除去についての現状は ウ 市民に対する情報提供および教育に関する取組は
	2	障害者福祉について	① 障害者福祉の現状について ア 障害者(児)の現状をどのように把握しているか。 イ 障害者に対する教育支援、就労支援の現状は

			<p>ウ 障害者に対する差別をなくす取組としてどのようなものがあるか。</p> <p>② あけぼの学園について</p> <p>ア 利用者の状況と現在の運営状況はどのようになっているか。</p> <p>イ 今後の運営に対する市の考えは</p> <p>③ 障害者を持つご家族へのケアについて</p> <p>ア 市としての具体的な取組は</p> <p>イ 現在および今後の支援策としてどのように考えているか。</p>
	3	もみじまつりについて	<p>① もみじまつり開催の経緯について</p> <p>② 総括について</p> <p>③ 将来に向けた展望について</p>
<p>3. 床鍋 義博 11月18日 8:30</p>	1	三市共同資源化施設について	<p>① 計画の進捗状況について</p> <p>② 小平・村山・大和衛生組合の管理者である小平市長及び副管理者である武蔵村山市長への働きかけについて</p> <p>③ 廃棄プラスチックの処分の現状について</p> <p>④ 三市共同資源化施設に関しての市長の考え方について</p> <p>⑤ 今後の予定について</p>
	2	一般廃棄物の減量化の取り組みについて	<p>① ゴミ袋有料化について</p> <p>② 食器等の再利用に関して市の考え方について</p>
	3	市内の小中学校で行われている動物飼育について	<p>① 現状について</p> <p>② 「動物ふれあい教室」について</p> <p>③ 動物飼育と教育について</p>
<p>4. 中野志乃夫 11月18日 11:46</p>	1	放射能汚染対策について	<p>① 土壌汚染対策の進め方について、東京電力や国にも具体的な対策を要求すべきではないか。</p> <p>② 食品汚染調査のための精密測定機器の購入を具体化すべきではないか。</p>
	2	市立狭山緑地沿いの廃棄物処理について	<p>東大和市立狭山緑地沿いに出来てしまっている廃棄物置場が更に広がっているように見えるが、対策は出来ないのか。</p>
<p>5. 尾崎 利一 11月21日 8:48</p>	1	肺炎球菌ワクチン、シルバー交番制度など高齢者施策と介護保険について	<p>① 高齢者への肺炎球菌ワクチン接種の助成事業については、日本共産党が昨年9月3日に市長に要求し、今年3月の予算特別委員会と9月の決算特別委員会においては東京都の包括補助を活用して実施するよう提案しました。10月、市は実施計画を発表し、来年度から高齢者への肺炎球菌ワクチン接種の助成事業を開始するとしています。施策の必要性についての市の認識と施策の概要、今後の課題について伺います。</p> <p>② 地域で孤立した高齢者の孤独死などが深刻な社会問題になっています。一方で、地域で高齢者を見守り、支えようという活動も広がるなかで、そのネットワークの核としてシルバー交番設置事業を活用すべきだと6月議会で提案しました。「検討すべき課題」と答弁した後、市長がすぐに武蔵村山市のシルバー交番を視察し、10月に発表された実施計画に載りました。大変スピー</p>

			<p>デーな対応ですが、施策の必要性についての市の認識と施策の概要、今後の課題について伺います。</p> <p>③ 第5期介護保険事業計画について</p> <p>ア 計画策定の現況について伺います。</p> <p>イ 要支援など軽度者を介護保険制度から切り捨てないよう求めます。第5期介護保険事業計画等におけるこの点での市の対応について伺います。また、この点での国や東京都の動向についても伺います。</p> <p>ウ 多段階料率の設定なども活用し、保険料は値上げしないよう求めます。いかがですか。</p> <p>① 警視庁家族宿舍建設計画と国家公務員宿舍建設計画は、大和基地跡地処理大綱に反しており、容認すべきではありません。参議院宿舍跡地も放置されています。市民のための利用に向けて現況と市の対応について伺います。</p> <p>② ①の建設計画に加えて、桜が丘2丁目で相次いでマンション建設がすすめられ、4丁目では大規模な開発が始まろうとしています。</p> <p>ア それぞれの概要について伺います。</p> <p>イ 2丁目のマンション建設に際して、事業者の協力も得て学童保育用地を確保したことは重要ですが、①②等の開発によって小学校や保育園などの子ども施設の不足や通学路など道路事情の悪化が懸念されます。現況と市の対応を伺います。</p> <p>ウ 街づくり条例等によってどのような規制が可能になるか伺います。</p>
	2	桜が丘のまちづくりと街づくり条例、子育て施策について	
	3	国民健康保険の短期保険証の交付について	<p>① 9月議会において、厚生労働省の通知に基づき国保の短期保険証を交付すべきと求めた私の質問に対し、市長は「私がやっている、何も連絡がない方に交付しないということは、その範疇を超えてない」と答弁しました。法に定められた市町村の保険証交付義務に反する答弁です。短期保険証についても通常の保険証と同様に郵送で速やかに交付するよう求めます。いかがですか。</p>
	4	三市共同リサイクル施設建設について	<p>① 3市の話し合いの現況と市長の考えを伺います。</p>
6. 御殿谷一彦 11月24日 8:40	1	情報システム推進計画の検証と今後の対応	<p>① 基幹系システム更新の検証</p> <p>ア 運用、災害対策、セキュリティ、事務効率化</p> <p>イ 市民サービス案件の推進状況</p> <p>② 福祉総合システムの統合化について</p> <p>ア 統合された機能</p> <p>イ 運用面での今後の課題</p> <p>③ 既存のサーバー系システムについて</p> <p>ア 庁舎内のサーバーで提供している機能</p> <p>イ それらの機器設置場所</p> <p>ウ 本体の操作・データ保管の運用状況</p>

	2	駐輪場対策	市内の駐輪場は粗満杯の状況。適正な利用促進の為に駐輪場の整備について伺う。 ① 既存の駐輪場の利用状況と現状の問題点 ② 解決策 ③ 市内駐輪場を利用している近隣市の協力を得て有料化も視野に入れた対策を望む。
	3	3市共同資源化処理施設について	① 東大和市の資源ごみの処理状況 ア 種類、量、処理能力、採算 ② 処理施設の受入不可能との庁議決定について ア 理由とその後の進展 イ 集荷することによる経費効果、その他の効果 ウ 3市共同資源化処理施設の建設が止まっていることの影響 エ 代替策等の市民また市議会への説明と了解の進め方
7. 東口 正美 11月24日 10:25	1	発達障害の早期発見と支援について	① 5歳児健診について ア 実施の経緯と、現状について イ 現在行われている支援について ウ 今後の課題と取り組みについて ② 発達障害児（者）への、総合的な支援について
	2	地域防災計画について	① 地域防災計画のなかで、女性の視点はどのように活かされ、反映していますか。 ア 男女共同参画との連携はどのようになっていますか。 イ 避難所開設・運営マニュアルの作成の中で、女性の視点や障害のある方のニーズに対応していますか。
	3	成人者肺炎球菌ワクチンについて	高齢者が肺炎となる半数ちかくの原因である肺炎球菌に対して、ワクチン接種費用の助成制度を導入することができないか。
	4	ハミングホールのサービスについて	① 障害のある方への、サービスの提供について ア 現在のハミングホールの状況と今後の取り組みについて イ 近隣市の状況について
8. 和地 仁美 11月24日 15:11	1	平成24年度東大和市当初予算作成編成方針並びに、東大和市第4次行政改革大綱の実現にむけての方針について	① 優先施策設定の背景について ア 尾崎市長の政策とどのようにリンクしているのかについて イ 同じく平成24年度から開始される東大和市第4次行政改革大綱の内容と予算編成との関わりについて a 中長期的計画を鑑みて予算編成すべき項目は何か。 b 計画実現のため、また、市政（特に財政）改善のために特に注力すべきと考えている点は何か。 ② 効率的かつ有効的に目標を実現するための留意点について ア 既に実行されている尾崎市長の取り組みの一つである「タウンミーティング」を例に職員の取り組み姿勢や実施方法などについての考

	2	人材育成について	<p>察を伺いたい。</p> <p>① 現在、把握している職員の課題、問題点は何か。</p> <p>② 必要とされる人材について</p> <p>ア 研修内容について伺いたい。</p> <p>イ 研修と評価方法のリンクについて伺いたい。</p> <p>ウ 新規採用については、選考基準は研修で目指す人材像とリンクし、そのための選考基準は明文化されているか。</p> <p>エ 研修と同じコストで実施できることで、研修以外の方法によってサービスレベルなどを維持向上する方法を考慮したか。</p>
<p>9. 押本 修</p> <p>11月24日</p> <p>15:40</p>	1	危険な交差点について	<p>① 市道969号線と989号線が交差する、都営向原アパート1号棟と2号棟の南側に位置する交差点について</p> <p>ア 昨年6月に、一時停止の方向が東西から南北へと変更になり供用が開始されましたが、1年と6カ月が経過した現在でも連日警察による交通取り締まりが実施されています。残念なことに毎日何人ものドライバーが違反をし、反則の対象となっております。この交差点にはドライバーが一時停止を無視し易いという構造上の問題を抱えているとしか思えません。</p> <p>連日取り締まりを実施している背景を踏まえ、警察がこの交差点に関してどのような認識を持っているのか調べ、教えてください。</p> <p>イ 9月9日(金)午前8時45分頃、私が把握している限りでは最も大きな交通事故が発生してしまいました。一方のドライバーの一時停止無視が原因と考えられるこの事故では、タクシー1台と乗用車1台の双方が大破し、タクシーの乗客1名が救急車で病院へ搬送されました。この事故の詳細と、今後この交差点の安全対策について警察がどう考えているのかを調べ、教えてください。</p> <p>② 市道7号線と503号線との交差点の安全対策はどうなっているのか。一時停止が守られていないとの指摘が近隣住民から聞かれます。9月20日(火)夕方にはバイクと自転車の衝突事故が発生しており、情報提供を呼びかける立て看板が現場に設置されている状況は危険な場所であることの証しである。</p> <p>ア 一時停止であることを強く認識できるような対策を早急に求めたい。</p> <p>警察の動きが悪いようであれば、市としてできる対策を取っていただきたい。</p>
	2	学校給食について	<p>① 給食費の納入状況について</p> <p>ア 過去5年間の納入状況と、納入率が改善されていればその要因について教えてください。</p> <p>イ 納入率があまり改善されていない場合、これからの対策についてお聞かせください。</p> <p>ウ 子ども手当を給食費に充当できるという案内を保護者へ配布しているようですが、手法</p>

			<p>について説明してください。</p> <p>エ 過去に私がお願いをしました、給食費の振替日を20日から25日以降へ変更する案は検討されましたか。</p> <p>② 献立について</p> <p>ア 他の街より転入して来た子どもの保護者からは、東大和市の給食は見た目、味ともに見劣りするとの意見をよく耳にします。現在の献立について、どのような認識を持っておられるのか教えてください。</p> <p>イ 食材の購入費に充てている給食費の納入率の低下が、献立を貧弱にしているという結果になってはいませんか。</p> <p>③ 給食センターの建設計画について</p> <p>ア 現在の教育委員会の考えについてお聞かせください。</p> <p>イ 尾崎市長は、「センターありきではなく、他の方法も含め、十分に検討した上で進めるべき」というお考えであったと私は認識しています。教育委員会の方針に対して、市長のこの考え方はどう反映されていくのでしょうか。</p> <p>① 南街・桜が丘地域防災協議会からの提言</p> <p>ア 9月10日（土）に第二小学校を会場として南街・桜が丘地域防災協議会の第二小学校と合同の防災訓練が実施されました。</p> <p>訓練終了後の反省会の中での参加者からの意見についてお聞きします。</p> <p>a 第二小学校体育館の耐震は本当に問題ないのか。この質問につきましては、後に耐震診断の実施が決定されましたので、今まで耐震補強の必要なしとされていたのが、診断実施が決定された背景についてお話しください。</p> <p>イ 校舎および体育館の窓のガラス飛散への対策は</p> <p>ウ 避難所としての体育館の照明（水銀灯）には、より細かいネットをかけるべきでは</p> <p>エ 第二中学校校庭に設置されている備蓄コンテナはいったい何人分を想定しているのか。第二小学校にも設置するべきではないか。</p> <p>オ 児童が在校時に被災した場合、保護者の迎えがないかぎり子どもたちは学校に留め置くこととなるが、この場合コンテナに備蓄されている物は優先して使用できるのか。</p>
	3	防災について	
10. 二宮 由子 11月24日 16:32	1	公契約条例制定について	<p>① 2001年6月「公契約条例制定に向けての陳情」が当議会で趣旨採択となった。これまで10年間の市の取り組み状況及び現状は</p> <p>② 他市の状況は</p> <p>③ 今後の課題は</p>
	2	安全・安心の地域を築くためについて	<p>① 災害時要援護者避難支援登録制度について</p> <p>ア 現状及び対応は</p> <p>イ 今後の課題は</p>

			<p>② 災害時要援護者個別支援計画モデル事業について</p> <p>ア 実施目的及び進捗状況は</p> <p>イ 今後の課題は</p> <p>③ 避難所体験訓練について</p> <p>ア 実施目的及び内容は</p> <p>イ 参加者の状況は</p> <p>ウ 今後の課題は</p>
<p>11. 大后 治雄</p> <p>11月25日</p> <p>9:04</p>	1	産業振興について	<p>① 観光戦略について</p> <p>ア 博物館を始めとした社会教育施設の活用は</p> <p>イ 狭山丘陵や村山貯水池などの自然資産の活用は</p> <p>ウ 東大和市のブランド化に対する見解は</p> <p>② 村山貯水池（多摩湖）について</p> <p>ア 沿革と概要は</p> <p>イ 現状は</p> <p>ウ 課題は</p>
	2	市保有資産について	<p>① 資産の現状について</p> <p>ア 資産の内訳は</p> <p>イ 財務諸表の整備は</p> <p>② 資産の運用と活用について</p> <p>ア 歳計現金の現状は</p> <p>イ 資産のリスクヘッジは</p> <p>③ 今後の課題は</p>
<p>12. 実川 圭子</p> <p>11月25日</p> <p>10:12</p>	1	幼稚園や保育園の放射能対策について	<p>① 大人よりも体が小さい幼児のほうが放射能の影響が心配されています。幼児が通う幼稚園や保育園の放射能汚染の対策について、現状と今後についてうかがいます。</p>
	2	子どもの福祉について	<p>① 児童虐待の現状と対応について</p> <p>ア 虐待の発見のためには通報が重要と考えるが、通報制度の周知方法と、子ども家庭支援センターにおける通報の件数など、現状についてうかがいます。</p> <p>イ 要保護児童のために要保護児童対策地域協議会が設置されていますが、その開催状況についてうかがいます。</p> <p>ウ 虐待をしてしまう親に対し、どのような支援をしていますか。</p> <p>② 要支援児童の現状と対応について</p> <p>ア 養育支援訪問事業の実施状況についてうかがいます。</p> <p>イ 学校とカウンセラーと民生児童委員と子ども家庭支援センターはどのように連携していますか。</p>
	3	学校教育ボランティアと人材バンクについて	<p>① 学校教育ボランティアと社会教育における人材バンクの活用状況についてうかがいます。</p> <p>② 学校における有償ボランティアとアルバイトの役割の違いについてうかがいます。</p> <p>③ ボランティアや地域の方と学校をつなぐ地域コーディネーターの導入についてうかがいます。</p>

	4	第5期介護保険事業 に向けて	<p>① 地域包括ケアシステムについて</p> <p>ア 当市における地域包括ケアシステムはどのようなものを計画していますか。</p> <p>イ 介護と医療の連携について、当市ではどのように実現できますか。</p> <p>ウ 地域包括ケアシステムのために必要な、地域活動を活発化させるための「寄り合い拠点」の設置についてうかがいます。</p> <p>② 地域支援事業について</p> <p>ア 今後の支援体制はどのように考えていますか。</p> <p>イ きめ細かい対応をしている小さな事業所が事業を継続できるための施策はどのようなものと考えていますか。</p>
13. 中間 建二 11月25日 10:30	1	放置された空き家対策	<p>① 市内で放置された空き家の状況について、どのように把握をしているか。</p> <p>② 倒壊の恐れがある塀や道路の通行に支障がある樹木、放火の恐れがあるごみや枯れ草など、住民の生活に影響がある場合の対処方法は</p> <p>③ 空き家の適正管理を義務付ける条例制定を検討しているか。</p>
	2	情報公開と市民協働	① 市政情報コーナーの充実について、どのような検討がなされているか。
	3	自転車の安全対策	<p>① 警察庁が発表した「良好な自転車交通秩序の実現のための総合対策の推進について」という通達の内容はどのようなものか。</p> <p>② この通達に基づいた安全対策や自転車専用レーンの整備にどのように取り組んでいられるのか。</p> <p>③ 原則として幅員3メートル未満の歩道では、自転車は通行できないとされているが、自転車が車道を走る場合の安全対策をどのように図っていかれるのか。</p>
	4	地域公共交通のあり方	<p>① ちょこバスの利便性向上について、どのように取り組んでいられるのか。</p> <p>② ちょこバスの運行ルートを補完する形で、オンデマンド交通の運行の検討を行っているか。</p>
	5	学校教育	<p>① 学校教育ビジョンの策定について、どのような検討を行っているか。</p> <p>② 学校校舎、体育館のトイレ改修について、整備計画はどうなっているか。</p> <p>③ 誰もが利用しやすいトイレのあり方について、どのように考えているか。</p>
14. 西川 洋一 11月25日 11:10	1	放射能汚染対策と自然再生エネルギーへの市の取り組みについて	<p>① 放射能汚染対策について</p> <p>ア 引き続き、被害の調査、放射性物質の除去について、施策を強化することを求めます。</p> <p>イ 食の安全 食品の放射能汚染に不安を感じています。市に放射能測定器を置き、市民が希望するときに、食品の放射能汚染検査をできるようにする</p>

	2	市内産業の振興について	<p>ことを求めます。</p> <p>② 太陽光発電など自然再生エネルギー利用設備設置への助成をするなど、市の取り組みについて伺います。</p> <p>③ 原発事故による放射能汚染を起こさせないための根本的対策は、原発からの撤退、自然再生エネルギーへの転換を図る以外に道はありません。市長はこのことを国に要求すべきですが、どうですか。</p> <p>④ 原発事故の責任を東電、国に果たさせるよう要求すべきですがどうですか。</p> <p>東大和市議会は、2010年12月、環太平洋連携協定参加に反対する意見書を国に提出しました。市長も、TPP参加反対の意思表示と反対の先頭に立つべきだと思いますがいかがでしょうか。</p> <p>① 都市の農地・農業を守るためには、農家の相続税、農地課税の改善が必要です。市は、どう取り組みますか。</p> <p>② 国の社会資本整備審議会 都市計画部会 都市計画小委員会は、今後のまちづくりの方向として、都市農業の特性に応じた取り組みを進める事を盛り込んだ審議経過をまとめました。都市農業に対する国の動き及び市も参加している都市農地保全推進自治体協議会のその後の活動について、伺います。</p> <p>③ 商工業の振興について 市内の全事業所を紹介する宣伝媒体を作り、各事業所が持つ優れた技術、商品等を交流できるようにするなど、積極的な振興策を展開すべきです。いかがですか。</p>
	3	ちょこバスの運行改善	<p>① 運行改善のためには、前9月議会で、地域公共交通会議を設置・協議を行う必要であることから、会議での検討の方向性を整理するとともに、会議設置の準備を進めているとの答弁がありました。その後の検討状況について伺います。</p>
15. 森田 真一 11月25日 11:15	1	後期高齢者医療制度の来年度以降の見通しと今後の高齢者の生活の負担軽減について	<p>この間厚労省から次々発表される新たな負担増の報に、高齢者や医療関係者から不安の声が上がっています。</p> <p>東京都後期高齢者医療広域連合は、この7月、2年に1度行われる後期高齢者医療保険料の改定にあたっての平成24・25年度保険料の検討たたき台を示しました。保険料は一人当たり平均21,600円、現行の特別対策を維持しても14,265円の増加が見込まれるとされています。</p> <p>また、同月には政府の社会保障・税一体改革成案で、診療の度に従来負担に加え毎回一定額を窓口で払う受診時定額負担制の導入も示されました。</p> <p>高齢者が健康的な生活を維持し、医療費や関連負担の心配なく医療を受けられることを要望し、以下質問します。</p> <p>① 24・25年度保険料の値上げが示された原因と、確定までの進捗状況をうかがいます。</p>

	<p>2 東京街道団地の建て替え予定地の管理について</p>	<p>② 窓口での一部負担金や保険料等の被保険者負担の軽減のために、国・都・市それぞれ現行どのような施策が行われていますか。今後それらの軽減策でどの程度負担増に対応できると考えられますか。</p> <p>③ たたき台で示された負担増は高齢者の生活への影響や受診抑制に結びつくものと憂慮します。市の見解をうかがいます。また、広域連合や国・都に対し、このたたき台案が被保険者にとって耐えがたい負担となることを明確に伝える必要があると考えますがいかがでしょうか。</p> <p>④ この数年間に行われた保険料や保険診療内外の医療費負担、また税負担の引き上げなどが高齢者の生活にどの様に影響を及ぼしているかを市はどの程度把握していますか。市は第5期東大和市介護保険事業計画の策定にあたって高齢者及び事業者等にアンケート調査を実施し、介護要求や負担感の把握につとめました。今回の負担増の見通しを前に、同様に調査を行う必要があると考えますがいかがでしょうか。</p> <p>⑤ 今年3月の一般質問で後期高齢者の医療費無料化を市で実施するとすればおよそ4億円が必要と市は答弁されています。市財政も一定の回復が見られる中、段階的にでも高齢者の負担軽減のための独自施策を進めていくことが求められると考えます。生活の厳しい高齢者世帯に何かしらの負担軽減をおこなうことが妥当かと思われませんがいかがでしょうか。</p> <p>⑥ 後期高齢者医療制度は、改定の度に保険料の引き上げと自治体からの一般財源の投入を繰り返さなければならない制度上の欠陥を持っており、直ちに廃止されるべきと考えます。市の見解をうかがいます。</p> <p>都営東京街道団地の建て替え予定地は、その活用が進まず広大な空き地になったままとなっています。</p> <p>近隣住民からは、都の管理が行き届いていないため、雑草が生い茂り虫がわいて困る、不燃物や粗大ごみの不法投棄が後を絶たず、住環境に悪影響を及ぼしているとの声が上がっています。また、かつては隣接する商店街を中心に良好なコミュニティを形成していましたが、長期にわたり広大な空き地になり往来が阻まれ、今日では商店の営業の持続にも支障をきたし、高齢の住民にとっても買い物困難地域へと変貌しています。</p> <p>① 現在、都からは計画はどのようになっていますか。</p> <p>② 市はどのようなまちづくりを考えていますか。</p> <p>③ 住民から、利用計画が決まるまでの当面の間だけ一部だけでも、農園や花壇などに開放するなどして手を入れれば美化に貢献するのではないかと要望も出ています。市民利用できないか。</p>
--	--------------------------------	---

<p>16. 佐竹 康彦 11月25日 11:35</p>	<p>1</p>	<p>市内道路の整備について</p>	<p>① 志木街道及び青梅街道のカラー舗装化の進捗状況について ア 今年度の工事予定区間とその進捗状況について イ 来年度及びそれ以降の工事予定について ② 市道359号線について ア 幅の狭い道路のため、この道路を拡幅し整備することはできないだろうか。市の考えを伺う。 イ 登下校時間帯は狭い道を多くの児童・生徒が通行しているがそこを車両が通行するため、事故が起きる危険性がある。登下校の時間帯だけでも一方通行やスクールゾーンにするなど対策をとっていただきたいがどうか。 ウ 359号線の第一中学校側の出入り口となる丁字路にあるカーブミラーが、車両から道路状況を確認しづらい角度になっているので、より安全性を確認できるように点検整備していただきたいがどうか。 ③ カーブミラーの曇り除去について ア 市内のカーブミラーには冬季によく曇って用をなさなくなる箇所がある。調査のうえ、そうしたカーブミラーを曇り止め防止のものにしてほしいがどうか。</p>
	<p>2</p>	<p>学校図書館について</p>	<p>① 学校図書館の蔵書のデータベース化による管理業務について ア 市内の学校図書館の蔵書をデータベース化して管理することについて、現在の進捗状況はどうか。 イ 蔵書データベース化の目的及びその効果、導入の費用はどのくらいか。 ウ データベース化はどのような方法で行われるのか、またその管理業務の主体者は誰か、データベース化後どのように運営していくのか。 ② 学校図書館の司書について ア 現在配置をされている学校図書館司書の業務はどのようになっているか。 イ 読書運動や学力向上のため、小学校については今よりも司書の勤務体制を充実していく考えはあるか。</p>
	<p>3</p>	<p>図書館を使った調べる学習コンクールについて</p>	<p>全国規模で開催されている「図書館を使った調べる学習コンクール」について ア このコンクールに東大和市内からどのくらい応募があるか。 イ 先行して開催している自治体の事例を参考に、当市でも地域コンクールを開催してはどうか。</p>

	4	災害時要援護者避難支援制度について	<p>① 10月から登録が開始されたが、現在の登録数はどれくらいか。</p> <p>② 湖畔地区をモデル地区とするようだが、どのようにモデル事業を進めていくのか、またその結果を制度にどう生かしていくのか。</p> <p>③ 登録された方の個人情報の取り扱いはどのようにするのか。</p> <p>④ 支援をしていく側の体制はどのようになっているか。</p>
	5	地域ブランドの創設と産業振興について	<p>① 産業振興のために、本市として地域ブランドを創設することについて</p> <p>② 地域名産品をアピールする取り組みについて</p>
17. 関野 杜成 11月25日 11:40	1	災害バンダー	市が所有している施設への災害バンダー導入について
	2	フィルムコミッション	<p>① 登録の考えは</p> <p>② 最近の問い合わせは</p> <p>③ 情報発信の必要性をどのように考えているのか。</p>
	3	市民プレゼン制度	<p>① 検討結果は</p> <p>② 議論中で出たメリットとデメリットはどのようなものがあったか。</p>
	4	地域コミュニティー	<p>① 市長が言う地域との協働とは</p> <p>② 地域の繋がり強化方法は</p> <p>③ 市内のコミュニティーの形成の考え方</p>
	5	駅前の防犯活動	<p>① バックアップについて</p> <p>② 今までの防犯活動や今後についてどのように考えているか</p>
	6	中学校の式典や卒業式等について	<p>全生徒を入れない理由は 例として5中の30周年や以前あった2中の卒業式</p>
18. 中村庄一郎 11月25日 11:54	1	スポーツ祭東京2013について	<p>① 東大和市の現在の状況について</p> <p>ア 進捗状況について</p> <p>イ 開催目的にそった内容の充実について</p> <p>ウ 今後の課題について</p>
	2	副市長不在について	① 進捗状況と課題について
	3	道徳教育について	<p>① 学校教育での道徳教育活動について</p> <p>ア 東大和市の状況と今後の課題</p> <p>イ 改正された教育基本法に基づく新しい学習指導要領で「生きる力」とは「変化の激しい社会において人と協調しつつ自律的に社会生活を送ることができるようになるために必要な、人間としての実践的な力であり、豊かな人間性を重要な要素としている」であることを受けて、「第26回広島県中学校道徳教育研究大会」が開催された。研究主題は「未来を切り拓く、</p>

	4	東大和市が考える3市共同資源物事業について	<p>主体性のある生徒を育成する道徳教育」で先行的に取り組んできた横路中学校の道徳の公開授業があった。</p> <p>横路中学校の独創的取り組みについて</p> <p>a 脳科学の視点の活用について</p> <p>b 「十の徳」の明示について</p> <p>② 東大和市としての教え方</p> <p>① 3市共同資源物施設（東大和建設想定地）について</p> <p>ア この事業は3市で約束をしっかりとした上で成り立っている事業であることから、東大和市から受け入れが不可能であるという庁議決定がなされ、やむなくストップしている。東大和市の決定は組織市3市の資源化の将来にわたる事項であることから、まずは3市での協議が必要であるとのことで、小平・村山・大和衛生組合議会平成22年11月定例会において「3市共同資源化事業にかかる3市の実質的な協議のすみやかな開始を求める決議」が動議として出され、可決されました。定例会の中では、原因者である東大和の方から、小平市、武蔵村山市に声をかけて協議を進めるべきとの意見が多数出ていましたが現在においても協議がなされていません。</p> <p>a 現在の状況と今後の課題</p>
--	---	-----------------------	---